

## 官と民が連携した新たな取り組みがスタート！ 「移動販売」と「注文配達」で源流の里を支援

町は、町内の小規模高齢化集落（源流の里）を対象に、高齢者の見守りと買い物困難者の支援のために、地元事業者等と協定を結び移動販売並びに注文配達をはじめました。3月9日（金）に、ローソン神石高原町店前の駐車場で出発式が行われ2台の「ローソン号」が出発しました。

この事業は平成23年度過疎地域等自立活性化推進交付金を活用し小規模高齢化集落の実態調査や地元協議を行い移動販売車両の購入、支援の手法などモデル事業として取り組みました。

対象地域は「源流の里しんさか」、「草木自治振興会」の2地域です。しんさか地域では「有限会社フレッシュ川上（地元業者）」が移動販売を、草木地域では「神石ふれあいローソン会（任意団体）」が注文配達を行い、地域内の高齢者の方への声掛けや安否確認も行います。商品は希望に応じて地元商店やローソン神石高原町店から仕入れます。郵便事業会社と連携した安否確認事業（ひまわりサービス）と併せて安全・安心なまちづくりをめざします。

今回の取り組みは、過疎高齢化集落の総合的支援の一環として行うもので、来年度も引き続きモデル事業として実施し、成果や課題を検証する予定です。



移動販売車出発



出発式の模様

## 神石高原 かがやきネット

ジェイ・アラート

### ● 全国瞬時警報システム（J-ALERT）の運用開始について ●

町では緊急地震速報など国が発信する情報を受信し、現在、各家庭に設置されている告知端末機や、現在整備中の屋外放送施設から、みなさんに緊急放送としてお知らせする全国瞬時警報システム（J-ALERT）の運用を平成24年4月から開始します。

※運用開始に先立って、3月30日（金）お昼12時30分から緊急地震速報（訓練）を用いた配信テストを行いますので、ご協力よろしくお願いします。

#### 【放送の種類】

・緊急地震速報（最大震度5弱以上） ・弾道ミサイル情報 ・航空攻撃情報 ・ゲリラ・特殊部隊攻撃情報 ・大規模テロ情報 ・その他の国民保護情報

#### 【注意事項】

全国瞬時警報システム（J-ALERT）の情報は、瞬時にを行う必要があり、予め録音された内容で自動放送されるため、限定的な内容となります。放送を聞いたあとは可能な場合において、テレビ・ラジオ等で情報の補足も必要です。

◎自動的に放送されるため、時間帯（深夜、早朝など）に関係なく放送されます。  
◎震源が近い場合には、強い揺れに放送が間に合わないことがあります。  
◎このシステムは、国のコンピュータが人の手を介さず自動的に発信するシステムのため誤報の可能性があります。その場合は誤報の訂正放送が流れます。



#### 全国瞬時警報システム（J-ALERT）とは？

緊急地震速報や弾道ミサイル発射情報などの対処に時間的余裕のない事態が発生した場合に、国が人工衛星を用いて情報を送信し、瞬時に市町村の放送設備等を自動起動し、サイレンの吹鳴や音声放送により伝達するシステムです。

お問い合わせ先 総務課 0847-89-3330（町内電話 33-89-3330）  
情報政策室 0847-89-3352（町内電話 33-89-3352）

ふれあい号をご利用の皆さまへ

平成24年度.....

## 公共交通カレンダーを配布します

町では、ふれあい号運行地域を対象に、平成24年度も公共交通カレンダーを作成し配布をします。ふれあい号の運行図、運行時刻をカレンダーに表示していますので、ぜひご活用ください。また、ふれあい号利用などの交通手段に関する相談を受け付けています。



#### 例えば

- ・ふれあい号を利用したくても、バス停まで歩いて出ることができないので利用できない。
- ・乗り降りできないので、乗合タクシーに乗車できない。

など、ご相談ください。

タクシーチケットを交付したり、介護タクシーの利用ができるようになったり、相談内容に合わせた交通手段を提案させていただきます。

相談窓口 総務課 ☎89-3330

このような状況にならないよう、本町連携型中高一貫教育推進協議会や支援会議を中心に取り組みを推進していきますので、町民みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いします。



↓ 生徒数と教員数が減少する。  
↓ それに伴い、県からの配当予算などが減少する。  
↓ そのため、さまざまな面で教育活動に大きく影響する。  
.....など、多くの影響があります。

#### 「1学級減」になった場合

下の表からも分かるように、志願者が2学科共に合ろうじて半数を超え、普通科、産業ビジネス科合わせて40人以上となっています。しかし、1学年で2学科合わせて40人以下になると、1学級になる可能性があります。どちらかの学科が開設できなくなります。来年度以降、中学校卒業生が減少傾向となることから、今回の数字は大変厳しい状況を表しています。

## 平成24年度県立油木高校 入学者選抜志願状況が 公表されました!!

| 学科名    | 定員     | 志願者数  | 志願倍率 |
|--------|--------|-------|------|
| 普通     | 40(12) | 21(9) | 0.53 |
| 産業ビジネス | 40(12) | 23(4) | 0.58 |

\*( )内は内数で選抜Ⅰの人数

